

第
73
回

太閤の妻

高台院「おね」が見つめた
天下人の栄光と落日

京都橘大学名誉教授
田端泰子
東京大学史料編纂所教授
本郷和人

開催日 平成27年12月11日(金)

会場 よみうりホール

参加費 1,000円(税込)

主催 公益財団法人 J R 東海生涯学習財団

後援 京都市

協賛 東海旅客鉄道株式会社

企画・運営 株式会社ジェイアール東海エージェンシー



第73回 太閤の妻——高台院「おね」が見つめた天下人の栄光と落日

この目の前の「秀吉」なる男が、いずれ天下人となることを彼女は見通したのだろうか。
親の反対を押し切り、織田信長に仕える一介の足輕と結婚した「おね」は、
東奔西走する夫の留守を守り、多くの養子を育て、家臣や領民への心配りも忘れなかった。
むしろ彼女こそが、秀吉の天下人への道を明るく照らしたのかもしれない。
浅井長政の娘、茶々（淀殿）が正妻として並び立っても、
秀吉の死後はともに豊臣家の存続に力を尽くした。
それでも、大坂夏の陣で大坂城は燃え落ち、豊臣家は滅びる。
「おね」が見つめた、人生の輝きと影。
一人の女性の生涯が戦国という特殊な時代を浮かび上がらせる。

田端泰子氏には、豊臣秀吉の正妻・高台院おねの生涯と果たした役割についてお話しいただき、
本郷和人氏には、戦国時代を生きた女たちの強さと弱さに迫っていただきます。



たばたやすこ
田端泰子（京都橘大学名誉教授）

1941年兵庫県生まれ。京都大学文学部卒業、同大学院博士課程単位取得満期退学。博士（文学）（京都大学）。橘女子大学助教授、教授、校名変更で京都橘大学教授、学長を歴任。専門は日本中世史・女性史。日本中世の社会を女性史の視点で捉え直す。主な著書に、『北政所おね 大坂の事は、ことの葉もなし』『細川ガラシャ 散りぬべき時知りてこそ』（ミネルヴァ書房）、『日本中世の村落・女性・社会』『乳母の力 歴史を支えた女たち』（吉川弘文館）、『山内一豊と千代 戦国武士の家族像』（岩波新書）、『戦国の女たちを歩く』（山と溪谷社）などがある。



ほんごうかずと
本郷和人（東京大学史料編纂所教授）

1960年東京都生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。博士（文学）（東京大学）。東京大学史料編纂所助手、助教授、同大学院情報学環准教授などを経て、現職。専門は中世政治史、古文書学。史料編纂所では「大日本史料」第五編の編纂を担当。中世、近世の歴史を扱ったドラマなどの時代考証にも多く携わる。主な著書に『新・中世王権論 武門の覇者の系譜』（新人物往来社）、『謎とき平清盛』（文春新書）、『天皇はなぜ生き残ったか』『戦国武将の明暗』（新潮新書）、『戦国武将の選択』（産経セレクト）などがある。

日 時：平成27年12月11日（金）
開 場 午後5時 開 演 午後6時（午後8時45分終了予定）
会 場：よみうりホール（東京都千代田区有楽町1-11-1）
JR・地下鉄有楽町線有楽町駅より徒歩1分

募集人数：1,100人

参 加 費：1,000円（税込）当日お支払いいただきます。

申込締切：平成27年11月9日（月）必着

申込方法：右のハガキを切りとり、切手を貼ってお申し込み下さい。
（2人までご応募いただけます。）

通常ハガキでもお申し込みになれます。その場合は右ハガキの枠内の
事項をご記入ください。（2人でお申し込みの場合は2人分）

※募集人数を超えた場合は抽選とさせていただきます。
参加いただく方には入場整理券をお送りいたします。

問い合わせ：「講座 歴史の歩き方」事務局

Tel.03-6688-7884（平日 午前10時～12時／午後1時～5時半）

主 催：公益財団法人JR東海生涯学習財団

後 援：京都市

協 賛：東海旅客鉄道株式会社

企画・運営：株式会社ジェイアール東海エージェンシー

※「講座 歴史の歩き方」の案内は

公益財団法人JR東海生涯学習財団ホームページでもご覧になれます。

<http://www.jrtf.or.jp/history/>

表面：「紙本着色醍醐花見図屏風」（部分 国立歴史民俗博物館蔵）

◇皆様の個人情報は事務局が責任を持って管理し、公益財団法人JR東海生涯学習財団が
主催・後援する催事等のご案内以外には使用いたしません。
◇講師・内容は予告なく変更となる場合がございます。

POST CARD

52円切手を
お貼り下さい

〒108-0075

東京都港区港南2-1-95
JR東海品川ビルB棟7F

（株）ジェイアール東海エージェンシー内

「講座 歴史の歩き方」事務局 Z 係

（2人までご応募いただけます）

お名前（フリガナ）	年齢
電話番号	（ ）
ご住所 〒	都 道 市 郡 区 府 県

お名前（フリガナ）	年齢
電話番号	（ ）
ご住所 〒	都 道 市 郡 区 府 県